



五管区水路通報第8号

194項-219項

平成29年2月24日

※本通報に使用している経度、緯度は世界測地系(WGS-84)に基づいています。

第194項	四国南岸	足摺岬南方(リマ海域)	射撃訓練
第195項	潮岬東方至四国南岸		水路測量
第196項	本州南岸	新宮港	水中障害物存在
第197項	紀伊水道南方		照明弾発射訓練
第198項	本州南岸	田辺港、第1区	ポーリング作業
第199項	本州南岸	日高港	水路測量
第200項	大阪湾		救難訓練
第201項	阪南港	第3区	護岸改修工事
第202項	阪神港及び付近		海洋調査
第203項	阪神港	大阪区、第3区	掘下げ作業等
第204項	阪神港	尼崎西宮芦屋区、第1区	水路測量
第205項	阪神港	尼崎西宮芦屋区、第1区	荷役作業
第206項	阪神港	尼崎西宮芦屋区、第3区	ヨットレース
第207項	阪神港	神戸区、第2区	深淺測量
第208項	阪神港	神戸区、第4区	小型船舶実技講習
第209項	明石海峡	明石海峡航路	海上作業等
第210項	播磨灘		浅所等存在
第211項	姫路港西方		海上行事
第212項	相生港南方	蔓島	灯台灯質等変更(予告)
第213項	家島諸島	男鹿島	灯台灯質等変更(予告)
第214項	淡路島	湊港付近	魚礁設置作業
第215項	淡路島	阿万港	護岸改修工事
第216項	紀伊水道	今切港	灯付浮標設置工事
第217項	徳島小松島港	小松島区、第3区	小型船舶実技講習
第218項	紀伊水道	橘港	灯標交換作業
第219項	四国南岸	牟岐港	水深減少等

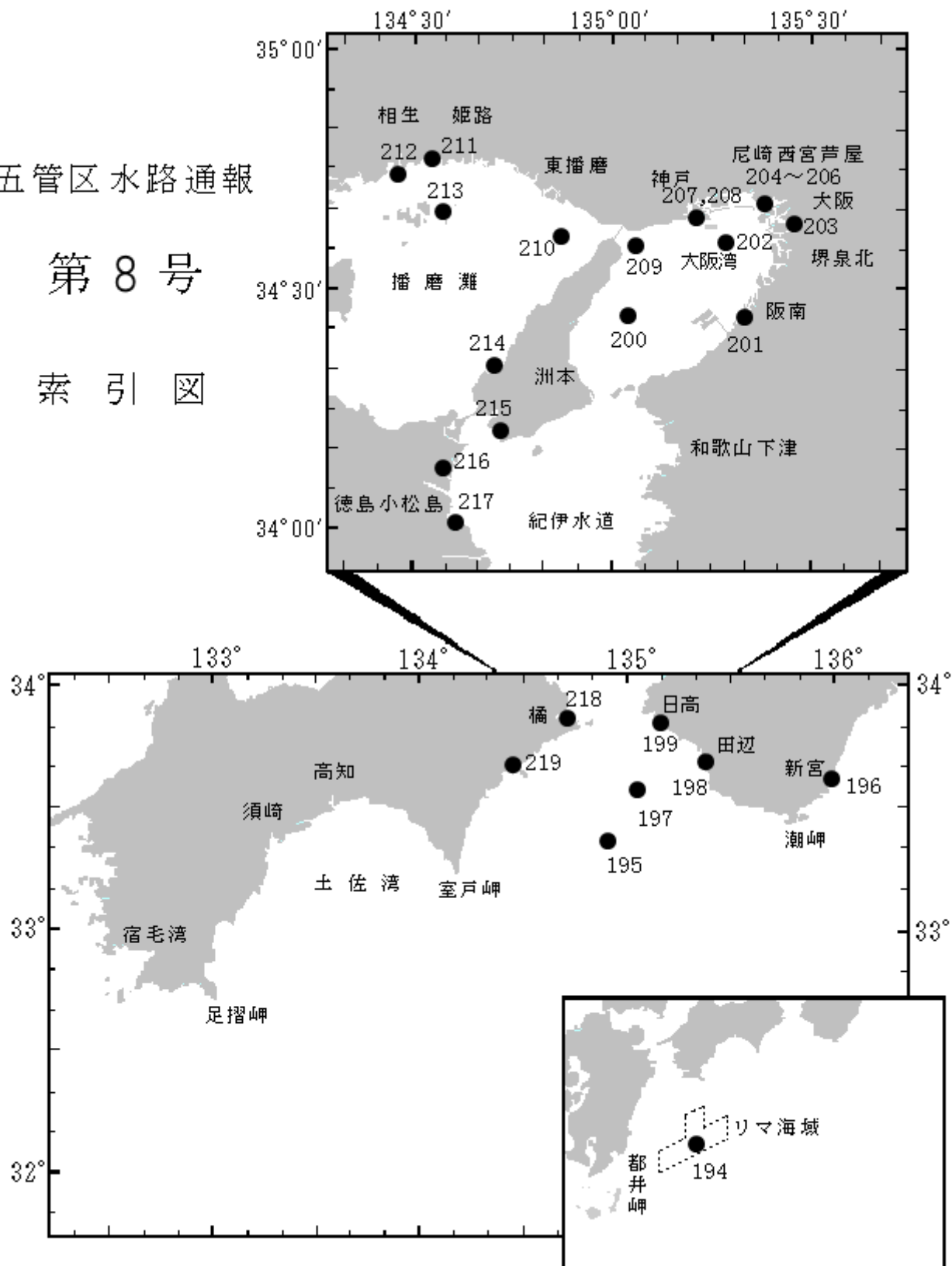
※海図の改補(小改正)のお知らせ(海上保安庁水路通報第7号(平成29年2月17日発行)掲載分)

海 域	改正内容	該当海図	項 数	五管区水路通報の項数
橘港付近椿泊浦	灯台光達距離変更	W1104-W150C(JP 共)	125	28年50号1421項
鳴門海峡	魚礁設置	W112(JP 共)-W150C(JP 共)	126	28年50号1418項
鳴門海峡	魚礁設置	W112(JP 共)-W150C(JP 共)	127	28年44号1254項

五管区水路通報

第 8 号

索引図



※項数は、太平洋で実施される訓練から先に付与します。

※五管区水路通報に関するお問合せはこちらまで
〒650-8551 神戸市中央区波止場町1-1
第五管区海上保安本部海洋情報部監理課情報係
TEL:078-391-6651(内線2515、2516)
FAX:078-332-6307(自動受信)

※五管区水路通報提供サービス
FAX: 078-332-6307……最新号(ポーリング受信方式)
インターネット: URL <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN5/tuho/tuho2.htm>

★29年194項 四国南岸 — 足摺岬南方(リマ海域) 射撃訓練

自衛艦及び航空機による水上射撃訓練が実施される。

期 間 平成29年3月7日(予備日8日)0600~1800

区 域 下記6地点により囲まれる区域

(1) 31-48-13N 133-29-51E

(2) 31-42-13N 133-29-51E

(3) 31-28-13N 132-59-51E

(4) 31-36-13N 132-59-51E

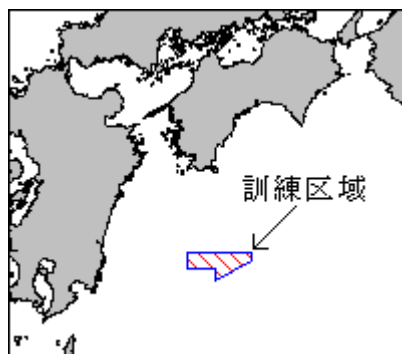
(5) 31-36-13N 132-37-51E

(6) 31-48-13N 132-37-51E

備 考 射撃訓練は、射撃海面上に船舶・航空機が存在しないことを確認しながら実施される

海 図 W157

出 所 防衛省海上幕僚監部



★29年195項 潮岬東方至四国南岸 水路測量

測量船「明洋」(550総トン)による水路測量が実施される。

期 間 平成29年3月6日~24日

区 域 下記12区域

(1) 33-40-12N 136-59-45E を中心とする半径1.1海里の円内区域

(2) 33-26-00N 136-40-00E を中心とする半径1.2海里の円内区域

(3) 33-20-02N 136-19-57E を中心とする半径1.1海里の円内区域

(4) 33-09-37N 135-34-18E を中心とする半径0.9海里の円内区域

(5) 33-21-00N 134-56-40E を中心とする半径0.8海里の円内区域

(6) 32-52-16N 134-48-50E を中心とする半径0.8海里の円内区域

(7) 32-49-00N 133-40-00E を中心とする半径0.6海里の円内区域

(8) 32-25-41N 134-01-52E を中心とする半径1.0海里の円内区域

(9) 32-22-05N 133-13-09E を中心とする半径0.7海里の円内区域

(10) 31-55-51N 133-34-35E を中心とする半径1.6海里の円内区域

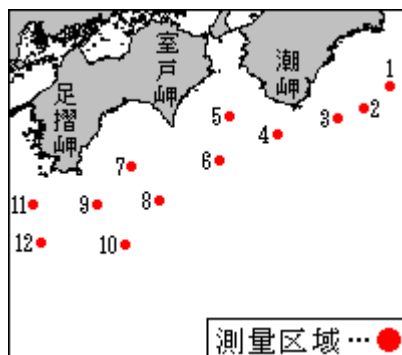
(11) 32-23-00N 132-25-02E を中心とする半径0.9海里の円内区域

(12) 31-58-26N 132-29-42E を中心とする半径1.1海里の円内区域

備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海 図 W157

出 所 海上保安庁海洋情報部



★29年196項 本州南岸 — 新宮港 水中障害物存在

佐野岸壁東方において、水中障害物(水深11.5m、比高1m)が存在する。

位置 33-40-34.5N 135-58-41.7E 付近

海図 W46 (分図「新宮港及付近」)

出所 五本部海洋情報部



★29年197項 紀伊水道南方 照明弾発射訓練

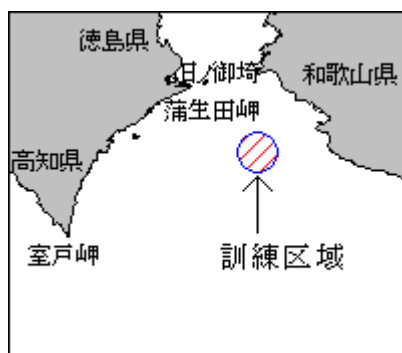
紀伊水道南方において、巡視船による照明弾発射訓練が実施される。

期間 平成29年3月8日(予備日9日)1030~1200

区域 33-35N 135-03E を中心とする半径5海里の円内区域

海図 W77 (JP共)

出所 和歌山海上保安部



★29年198項 本州南岸 — 田辺港、第1区 ボーリング作業

堅田漁港において、ボーリング作業が実施される。

期間 平成29年2月25日~3月15日(予備日16日~31日)日出~日没

区域 33-40-58N 135-22-36E 付近

備考 櫓の頂部に赤旗及び白色標識灯が設置される

岸壁と櫓の間に棧橋が設置され、赤旗及び黄色標識灯で明示される

海図 W74

出所 田辺港長



★29年199項 本州南岸 ー 日高港 水路測量

五管区水路通報 29年5号 107項削除

塩屋岸壁西方において、水路測量が期間を変更して実施される。

期 間 平成29年2月27日～3月11日のうち2日間 日出～日没

区 域 下記6地点により囲まれる区域

- (1) 33-51-58N 135-09-00E
- (2) 33-52-00N 135-09-06E
- (3) 33-51-51N 135-09-10E
- (4) 33-51-49N 135-09-06E
- (5) 33-51-53N 135-09-04E
- (6) 33-51-52N 135-09-03E

備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海 図 W77(分図「日高港」、JP共)

出 所 五本部海洋情報部、田辺海上保安部長



★29年200項 大阪湾 救難訓練

大阪湾において、巡視船艇及び航空機による救難訓練が実施される。

期 間 平成29年3月2日、6日、7日、10日、14日(予備日1日、3～5日、8日、9日、11日～13日、15日～31日) 0900～2100

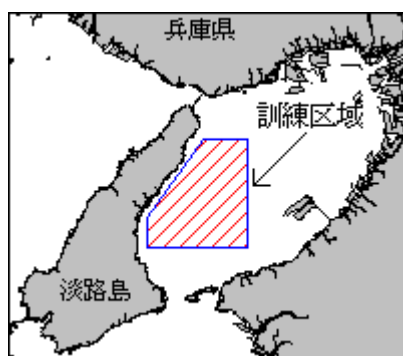
区 域 下記5地点により囲まれる区域

- (1) 34-33.0N 135-02.0E
- (2) 34-33.0N 135-07.5E
- (3) 34-22.0N 135-07.5E
- (4) 34-22.0N 134-55.0E
- (5) 34-25.0N 134-55.0E

備 考 巡視船艇は「UY」旗を掲揚

海 図 W150A(JP共)

出 所 関西空港海上保安航空基地



★29年201項 阪南港 ー 第3区 護岸改修工事

五管区水路通報 28年50号 1406項削除

佐野漁港において、潜水士・ガット船等による護岸改修工事が期間を延長して実施されている。

期 間 平成29年3月31日まで 0800~1700

区 域 34-25-50N 135-19-10E 付近

備 考 区域内に汚濁防止膜が設置される
作業中は警戒船が配備される

海 図 W1141 (JP共)

出 所 阪南港長



★29年202項 阪神港及び付近 海洋調査

大阪湾北東部において、測量船「うずしお」(30トン)による海洋調査が実施される。

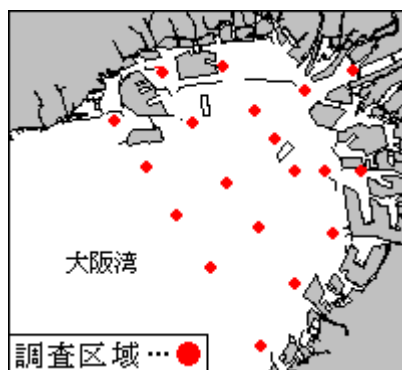
期 間 平成29年3月9日、10日(予備日11日~24日) 0830~日没

区 域 付図に示す19地点

備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海 図 W1103 (JP共) - W150A (JP共)

出 所 五本部海洋情報部



★29年203項 阪神港 ー 大阪区、第3区 掘下げ作業等

木津川大橋周辺において、グラブ浚渫船等による掘下げ作業及び土砂投入作業が実施される。

期 間 平成29年2月27日~4月26日(予備日27日~5月31日) 日出~日没

区 域 下記5地点により囲まれる区域

(1) 34-39-24N 135-28-52E

(2) 34-39-24N 135-28-55E

(3) 34-39-19N 135-28-54E

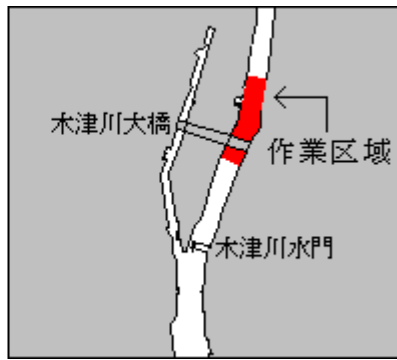
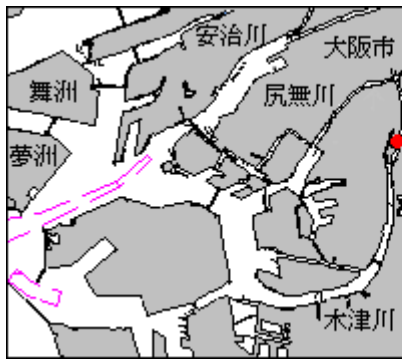
(4) 34-39-14N 135-28-51E

(5) 34-39-15N 135-28-49E

備 考 作業中は汚濁防止柵が設置される
作業船のアンカー位置を示す浮標が設置される
夜間停泊時は、作業船またはアンカー明示用浮標に黄色標識灯が設置される
作業中は警戒船が配備される

海 図 W1148

出 所 阪神港長



★29年204項 阪神港 — 尼崎西宮芦屋区、第1区 水路測量

東海岸町沖岸壁前面において、水路測量が実施される。

期 間 平成29年3月6日、7日（予備日8日～31日）日出～日没

区 域 下記8地点により囲まれる区域

- (1) 34-40-59.7N 135-23-01.2E
- (2) 34-41-01.5N 135-22-59.7E
- (3) 34-41-03.9N 135-23-03.9E
- (4) 34-41-05.8N 135-23-02.4E
- (5) 34-41-08.3N 135-23-07.0E
- (6) 34-41-06.4N 135-23-08.5E
- (7) 34-41-07.5N 135-23-10.5E
- (8) 34-41-05.7N 135-23-12.0E

備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海 図 W1107（JP共）

出 所 五本部海洋情報部、阪神港長



★29年205項 阪神港 — 尼崎西宮芦屋区、第1区 荷役作業

武庫川河口において、土運船からガット船への積替え作業が実施される。

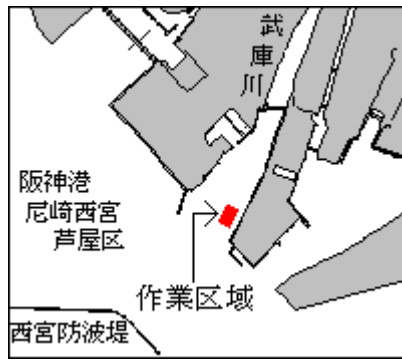
期 間 平成29年2月27日～5月31日（予備日含む）日出～日没

区 域 34-41-09N 135-22-05E 付近

備 考 ガット船のアンカー位置を示す浮標が設置される
作業中は警戒船が配備される

海 図 W1107（JP共）

出 所 阪神港長



★29年206項 阪神港 — 尼崎西宮芦屋区、第3区 ヨットレース

西宮防波堤南方において、クルーザーヨット(約10~30艇)によるヨットレースが実施される。

期 間 平成29年3月11日、12日、18日、19日 1000~日没

区 域 下記5地点により囲まれる区域

(1) 34-40-38N 135-18-51E

(2) 34-40-32N 135-21-16E

(3) 34-40-19N 135-21-32E

(4) 34-39-46N 135-20-49E

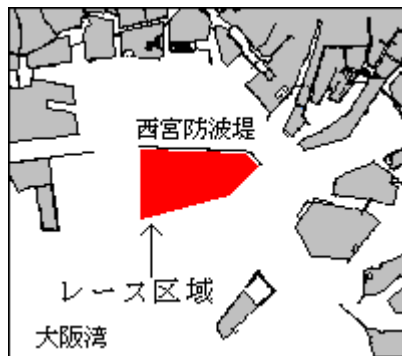
(5) 34-39-19N 135-18-51E

備 考 上記区域内にコースを示す橙色円筒形浮標が2基設置される

レース中は警戒船が配備される

海 図 W1107 (JP共) - W1103 (JP共)

出 所 阪神港長



★29年207項 阪神港 — 神戸区、第2区 深淺測量

シンコーケミカルターミナル岸壁前面において、作業船による深淺測量が実施される。

期 間 平成29年3月10日~12日のうち1日間(予備日13日~20日) 日出~日没

区 域 34-42-05N 135-16-00E 付近

海 図 W101A (JP共)

出 所 阪神港長



★29年208項 阪神港 — 神戸区、第4区 小型船舶実技講習

和田岬西方において、小型船舶実技講習が実施される。

期 間 平成29年3月3日～5日（予備日11日）0900～日没

区 域 下記2地点付近

(1) 34-39-05N 135-10-12E

(2) 34-38-54N 135-10-49E

備 考 上記(1)地点付近に蛇行コースを示す橙色球形浮標が3基設置される

海 図 W101A(JP共)－W101B(JP共)

出 所 阪神港長



★29年209項 明石海峡 — 明石海峡航路 海上作業等

明石海峡航路において、灯浮標に測量船「うずしお」(30トン)を接舷しての作業及び海洋調査が実施される。

期 間 平成29年3月6日、7日（予備日8日～21日）0830～日没

1、海上作業

位置1 明石海峡航路中央第2号灯浮標(灯台表第1巻3718)(34-37.4N 135-00.6E)

位置2 明石海峡航路中央第3号灯浮標(灯台表第1巻3719)(34-36.1N 135-02.9E)

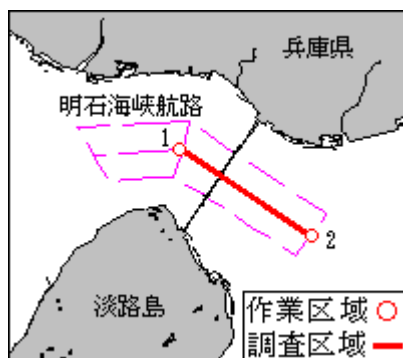
2、海洋調査

区 域 上記2地点を結ぶ線上付近

備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海 図 W131(JP共)

出 所 五本部海洋情報部



★29年210項 播磨灘 浅所等存在

播磨灘において、浅所及び海図記載より水深が減少している区域が存在する。

1、浅所存在

位置 下記8地点付近

- (1) 34-36-27.7N 134-53-57.0E (水深約 19.5m)
- (2) 34-36-21.5N 134-53-53.7E (水深約 18m)
- (3) 34-37-59.1N 134-53-28.5E (水深約 7.5m)
- (4) 34-38-06.0N 134-53-10.4E (水深約 7.5m)
- (5) 34-38-12.5N 134-52-58.7E (水深約 7.5m)
- (6) 34-38-19.8N 134-52-45.1E (水深約 10m)
- (7) 34-38-12.7N 134-52-46.2E (水深約 7.5m)
- (8) 34-37-57.4N 134-52-14.1E (水深約 11m)

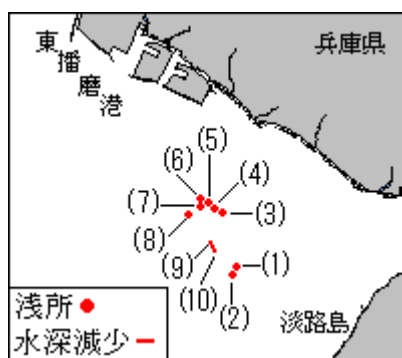
2、水深減少(約3~4m減少)

区域 下記2地点を結ぶ線上付近

- (9) 34-37-10.0N 134-53-06.6E (水深約 11m)
- (10) 34-36-56.7N 134-53-13.2E (水深約 10m)

海図 W131(JP共)

出所 五本部海洋情報部



★29年211項 姫路港西方 海上行事

姫路港西方において、スタンドアップパドルボード(約50艇)によるレースの練習会が実施される。

期間 平成29年2月26日 0900~1500

区域 下記4地点を結ぶ線上付近

- (1) 34-46-17N 134-33-00E
- (2) 34-46-16N 134-32-36E
- (3) 34-45-59N 134-32-56E
- (4) 34-45-45N 134-33-30E

備考 コースを示す浮標が4基設置される

レース中は警戒船が配備される

海図 W1113

出所 姫路海上保安部



★29年212項 相生港南方 — 蔓島 灯台灯質等変更（予告）

蔓島灯台（灯台表第1巻3886）（34-44.9N 134-27.8E）の灯質及び光達距離が変更される。

予定日 平成29年2月28日

灯質 新) 群閃白光 毎6秒に2閃光
旧) 群閃白光 毎13秒に3閃光

光達距離 新) 7.5海里
旧) 10.5海里

海図 W111 (相生港) - W1113 - W150B - W106 (JP共) - W100A

出所 五本部交通部



★29年213項 家島諸島 — 男鹿島 灯台灯質等変更（予告）

男鹿島灯台（灯台表第1巻3926）（34-39.5N 134-35.0E）の灯質及び光達距離が変更される。

予定日 平成29年3月2日

灯質 新) 単閃白光 毎4秒に1閃光
旧) 単閃白光 毎6秒に1閃光

光達距離 新) 7.5海里
旧) 12.5海里

海図 W1113 - W150B - W106 (JP共) - W100A

出所 五本部交通部



★29年214項 淡路島 — 湊港付近 魚礁設置作業

湊港付近において、魚礁設置作業が実施される。

期間 平成29年3月7日～25日 日出～日没

区域 下記2地点付近

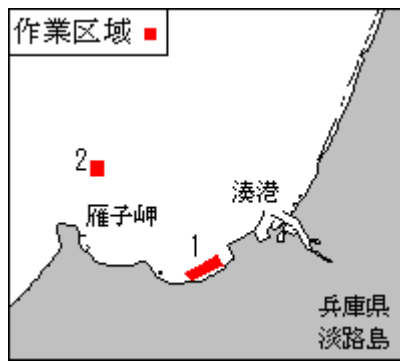
(1) 34-19-30N 134-42-46E

(2) 34-20-23N 134-41-36E

備考 作業中は区域を示す浮標が設置される

海図 W150B

出所 五本部海洋情報部



★29年215項 淡路島 — 阿万港 護岸改修工事

五管区水路通報 28 年 35 号 959 項削除

阿万港において、ガット船等による護岸改修工事が期間を延長して実施されている。

期 間 平成 29 年 3 月 31 日まで 日出～日没

区 域 34-12-23N 134-43-49E 付近

海 図 W112(JP共)

出 所 五本部海洋情報部



★29年216項 紀伊水道 — 今切港 灯付浮標設置工事

加賀須野橋周辺において、揚錨船による灯付浮標 6 基の設置工事が実施される。

期 間 平成 29 年 3 月 3 日～10 日のうち 3 日間 日出～日没

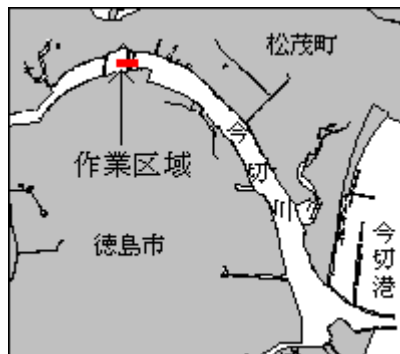
区 域 34-07-49N 134-34-36E 付近

備 考 設置位置を示す竹が設置される

作業中は警戒船が配備される

海 図 W1214

出 所 徳島海上保安部



★29年217項 徳島小松島港 — 小松島区、第3区 小型船舶実技講習

弁天島北方において、小型船舶実技講習が実施される。

期 間 平成29年3月5日～12日（予備日13日、14日）日出～日没
区 域 34-00-07N 134-36-37E 付近
標 識 区域内に蛇行コースを示す黄色浮標が3基設置される
海 図 W1126
出 所 徳島小松島港長



★29年218項 紀伊水道 — 橘港 灯標交換作業

小勝島東方において、潜水士・起重機船による灯標の交換作業が実施される。

期 間 平成29年3月7日（予備日21日～24日）0900～1700
位 置 橘港四電放水口D灯標（灯台表第1巻3406.53）（33-51.9N 134-40.0E）
備 考 作業中は警戒船が配備される
海 図 W1104
出 所 徳島海上保安部



★29年219項 四国南岸 ー 牟岐港 水深減少等

牟岐港において、水深が海図記載より減少しており、一部浅所が存在する。

1. 海図記載より約0.5m減少している

区域 下記3地点により囲まれる区域

- (1) 33-39-45N 134-25-15E
- (2) 33-39-44N 134-25-21E
- (3) 33-39-38N 134-25-19E

2. 海図記載より約1.0m減少している

区域 下記6地点により囲まれる区域

- (4) 上記(2)地点
- (5) 33-39-45N 134-25-24E
- (6) 33-39-43N 134-25-26E
- (7) 33-39-43N 134-25-23E
- (8) 33-39-39N 134-25-21E
- (9) 上記(3)地点

3. 海図記載より約1.5m～2.5m減少している

区域 下記4地点により囲まれる区域

- (10) 上記(7)地点
- (11) 上記(6)地点
- (12) 33-39-41N 134-25-26E
- (13) 上記(8)地点

4. 海図記載より約0.5m減少している

区域 下記2地点を結ぶ線上付近

- (14) 33-39-49N 134-25-16E
- (15) 33-39-49N 134-25-19E

5. 海図記載より約1m減少している

区域 下記2地点を結ぶ線上付近

- (16) 33-39-48N 134-25-08E
- (17) 33-39-48N 134-25-10E

6. 海図記載より約1m減少している

区域 下記2地点を結ぶ線上付近

- (18) 33-39-42N 134-25-10E
- (19) 33-39-41N 134-25-14E

7. 海図記載より約0.5m減少している

区域 (20) 33-39-50N 134-25-23E 付近

8. 浅所存在 (水深0.5m)

位置 (21) 33-39-35.6N 134-25-02.5E

9. 浅所存在 (水深0.4m)

位置 (22) 33-39-34.6N 134-25-02.4E

海図 W59 (分図「牟岐港」)

出所 五本部海洋情報部

